

たきつおもひは	三九〇	おもるうれはの	三九〇	か	三九〇
たえすきおろす	一六〇	おもるしらつゆ	八八	おもるはたの	二二八
ひとりすむみは	(三九六)	おもるまで	四六七	おもるはたを	二二七
おもへはうとき	六九三	おもるらむ	三三五	おもるやころもの	四六四
おもへはおなし		おものいさめの	三三七	おろかなる	
あきのころもて	三二三	おものいさめは	二五七	一つゆやくさはに	二四九
かりそめのよを	五五	おものいさめは	三六二	なみたもみえぬ	(四九四)
よるのゆめ	二七三	おものいさめは	四七	おろさてすぎぬ	四七
おもへはかなし	(三二)	おもはすとほき	一四五	おろすあらしの	三五〇
おもへはかはる	三〇	おもはぬいけに	二八二	おろすくれなる	二〇九
おもへはくるし	(三九〇)	おもはぬえたの	三六三	おろすやまかせ	二九四
おもへはつらき	三〇六	おもはぬさとの	一九六		
おもへはつらし	六七	おりかくる	二〇九		
おもへはとしの	三〇〇	おりたちて	二五		
おもへはとほき	一七六	おりたつたこの	五八		
ふるさとのそら	三二四	おりはへつきの	一九〇		
ふるさとを	三二	おりはへて	三六		
おもへはなにの	四七三	なくねもよわる	三六		
おもへはひとを	三二	わがころもてに	二五		
おもほえす	四二二	おりはへてほす	二〇五		
おもやせて	二七九	おりぬのやまに	(二九七)		
おもらぬゆきは	四九五	おるにしき	三七七		
おもりつつ					

—うらみてもまた	(二六九)	—くものうへに	二九六	かはなみたかく—	三六〇	かけうすし	二四三
—ひともしつかに	三三二	—ひかりをそみる	八〇	ゆふしてしろく—	一九〇	かけうちらはふ	二七五
—ふゆのしるしに	(元六)	かきりをそみる	四〇元	かくるおもひの	一七八	かけうつす	三四五
かきりしられぬ	四〇六	かきるあかたの	七六	かくるけふかな	二九八	かけうつら	四三三
かきりとおもふ	(元三)	かきるひかすの	三八	かくるしらゆふ	二二九	かけおくてや	四六六
かきりとおもへは	三三三	かきわけて	七三	いはなみたかく—	二二九	かけおとし	四三六
かきりなかれと	(二七)	かくしこそ	四六	えたもとををに—	二九一	—くさかすをとる	四三六
かきりなき	(二七)	かくしつづ	二六	かくるすに	四三三	—くざとるたかの	四三三
—あまつひつきを	二五九	—ことしもくれぬと	三六	かくるたのみは	三九六	かけおとしつづ	四四九
—したのおもひの	八〇〇	—ちらすはちよも	三〇三	かくるふちの	三九五	かけかたふかぬ	三七九
—やまちのきくの	一八三	かくしらは	二五八	かくれさりけり	二二三	かけかへて	二四四
かきりなきあきの	二四三	かくそへて	四〇元	かくれさりけれ	四二二	かけきよき	二四四
かきりなく	二四九	かくてあらしに	二七元	かくれしもせし	(四四)	—いけのはちすに	三三三
かきりなりけり	二五五	かくてききみる	二六	かくれたる	(元四)	—くものつきを	三六
かきりなるらむ	二九〇	かくてたえなむ	二九	かくれとも	二八九	—たましまかはの	二〇一
いのちやこひの—	三九二	かくてやいまは	(五九)	かくれぬいその	二〇六	—なつみのかはと	二二〇
よはひのくれの—	三六二	かくはかり	三六	かくれはや	四〇六	かけさえて	一八〇
かきりにききし	二六三	かくはぬれけむ	二四七	かくるへて	二六二	—そらにそめる	一八〇
かきりにて	二六二	かくもあらし	九	—あらはにこふる	二六二	—てらすこしちの	六六
—あはれわかよも	二五三	かくやあらまし	四〇〇	—うつもれかへす	二六二	かけさへにはふ	三四〇
—このよなからの	二五三	かくるあふひは	三〇	—ひとにしられぬ	二二五	かけさむし	三四〇
かきりもさらに	四八九	かくるいかほの	三三	—ひとりやすらふ	三六九	かけさりし	二九二
かきりもしらぬ	四八九	かくるうのはな	三三	かけあらはるる	三三三	かけしけき	三三四

かけしけみ	三〇七	かけたえて		かけてみえつつ	四四二	一つゆもやちよを	一八三
かけすよむしの	三六三	―したゆくみつも	一九〇	かけてみすらむ	四四九	―のちのよかけて	三九七
かけそあらそふ		―ひとやりならぬ	九	かけてみよ	四六	―をしまてくらす	二四六
くもまのほしの―	一六五	―やまもやぬしは	二六六	かけてもいがか	三〇	かけにきて	二四七
のきもるつきの―	九六	かけたたふらむ	二九六	かけてもしらす	二七〇	かけにしも	二〇元
かけそかはらぬ	一七五	かけたにみせぬ	一四七	かけてやこひむ	五二	かけにそありける	四三
かけそかひなき	一五〇	かけちなるらむ	三四七	かけてゆくらむ	四七九	かけにもこまの	三三三
かけそこひしき		かけていくよを	九七	かけてよるとも	一七三	かけにもみえし	二七二
とよのあかりの―	三六八	かけていのりし	(元三〇)	かけとたのみし	一六三	かけぬひはなく	元四二
みはしのはなの―	一四元	かけておる	一九七	かけとたのめる	一五二	かけぬものは	四四元
かけそさやけき	(元三六)	かけてかからむ	四三	かけとめて	一七五	かけのけよりは	四六
かけそたちうき	八六	かけてかさせる	二五	―いりえのさはに	(元〇七)	かけのころ	三〇四
かけそひて		かけてけり	三三	―にはのこのはに		かけのたれをの	一八三
―つきになれたる	七三	かけてさえつる	三九四	かけなから	一七五	かけのひさしさ	三三三
―はるしもつきは	一五三	かけてそきみを	四三	―いくありあけの	一五五	かけのみそみる	一〇四
かけそへて		かけてたに	一九七	―さやかにてらせ	二七九	かけのゆき	三七六
―けふひきわくる	三六二	かけてたのまむ	二六九	―そらさへこほる	二六〇	かけはかはらし	七三
―まちしいつかと	二三	かけてとはまし	(元九〇)	―ぬるるかほなる	一七九	かけはかり	
かけそみえける	一八六	かけてまたるる	九四	かけななめなり	三四七	―こきいてしふねの	二三
かけそみちぬる	六三	かけてまつかな	二九四	かけなひく	二八	―ふかきしはやの	一九二
かけそむる	六二	かけてまつらし		かけなれぬ	四〇六	―みうらさきなる	四八五
かけそめつ	二五	いまやさひと―	二二四	かけなれば		かけはかりたに	三六
かけそやとれる	六九	かさすみあれを―	七三	―とこまくらも	六元	かけはすくめる	一五三

かけはつしつる	四四五	かけみれば	二〇六	—あきのなかはの	二五九	かこたしよ	三三二
かけはなひかて	四二四	—にはひはそてに	三七	—ほとなきそての	八六	かこちても	二四七
かけはなるとも	(四九二)	—むらこにうつる	三七	—みつのしらなみ	一六九	かこつとも	二八六
かけはなれなむ	四八四	かけみゆる	三四元	かけやのこらむ	一九四	かことかましき	二七五
かけはなれなむ	二四九	かけもあらたに	三四三	かけやみゆると	二九八	かことたに	四七三
かけはなれゆく	二七二	かけもうこかす	七三	かけよりほかに	二七六	かことにて	
かけはみえけむ	一〇三	かけもうし	二四七	かけよりも	三三	—あまたすぎぬる	五七〇
かけはみてまし	二四三	かけもかくれす	三三七	かけよりゆく	三四一	—そらにころの	二八四
かけはるかなる	五五	かけもくもらぬ	七四	かけろふの		かこともいとと	一七〇
かけはわすれし	四〇	かけもさはらす	三六	—それもたえぬる	一六八	かさきのやまの	一七六
かけひたす	八六	かけもさやかに	一八〇	—てにもとられぬ	四六二	かささきの	一七六
かけひのしみつ	二九七	かけもすすしく	(元五)	—もえしけふりを	二六六	—とわたるはしの	三三三
かけひのみつは	六〇	かけもとまらす	三四	—もゆるはるひに	(六三)	—はかひのやまの	三五九
かけひをつたふ	四六六	かけもなし	九七	かけをこふらし	(六四)	—はねにしもおき	一七〇
かけふけて	六九	かけもにほひも	三六	かけをしそおもふ	四〇三	かささきのほし	
かけまくも		かけものときき		かけをたに	二四四	あきまちわたる—	一九三
—かしこきことは	元四〇	—たまつはきかな	二九六	かけをたのみて	六四	しもにしもおく—	三〇五
—かしこきみよは	(元四〇)	—まつのむらたち	三六	かけをととめむ	三四八	ややほとちかき—	一九七
かけまとかなり	三四〇	かけもみえける	二七元	かけをなみ	三六三	かさしかな	一五八
かけみえて		かけもりて	四八	かけをのみみて	一七六	かさしこし	三〇二
—くもゐのはしに	八二	かけやいくよと	三三	かけをまた	一五二	かさしそめけむ	二四
—なほみつくる	二九〇	かけやたえなむ	三五七	かけをもみはや	二五八	かさしていつる	二七七
かけみせよ	三〇六	かけやとす		かこたさらなむ	(四九)	かさしても	三〇五

かさしとや	一六五	かさなるしものに	三六三	かさねしそてを	三二	かすかすに	三三四
かさしなりけり	四三四	かさなるしもの		かさねつつ	三五四	—いくよのはなの	一七三
かさしのたまと	四七	—あけかたのそら	元九	かさねてうすき	三九四	—さきそふはなの	一七三
かさしのなみの	三三四	—いくへさゆらむ	三〇七	かさねてうれし	(元四七)	—つゆあらはるる	二五三
かさしのはなの	四二七	かさなるせきに	二四六	かさねてかきむ	一七八	—まさるみとりの	八四
かさしはかりは	三八二	かさなるとしの	六八	かさねてこほる	四三	—みなれしひとの	二六八
かさしもて		かさなるとしを	一九七	かさねてそうき	(元四)	—むなしきそらの	二五〇
—いつるもおそし	三三七	かさなるはるの	三九	かさねてそきる	九二	かすかにかをる	三六三
—くらすはるひの	六三	かさなるやまの	三七	かさねてそしく	四八〇	かすかのさとに	三九四
かさしをりけむ	一〇九三	—あきのゆふきり	三三四	かさねてひとを	七七	かすかのに	二〇四
かさしをる		—いくへとも	二八	かさねても		—けふふるあめの	一八八
—はなのいろかに	二二三	かさなるやまを	八七	—ころもかへうき	一〇五	—さくやうめかえ	二〇〇
—みちゆきひとの	一八五	—こえもせず	二六六	—なほかせさむみ	四三九	かすかのの	二〇〇
かさしをるらし	三三九	—たつぬとも	二六四	かさねてもろぎ	四二	—かすみのころも	(元四)
かさすけふかな	八八	かさなるゆきを	三三〇	かさねてをしき	一八六	—ゆきのしたくさ	三六六
かさすさくらは	二〇四	かさなるよはに	二六四	かさねむちよの	三三三	かすかののはき	三九七
かさすてふ	一〇四	かさなるよはを	二六四	かさやとり	元四〇	かすかののは	三九八
かさすみあれを	七二	かさなれと	三三三	かしこきことは	(元四〇)	かすかののはらの	三九八
かさせるなみの	三七五	—くものころもや	三三三	かしこきみよは	四九六	かすかのや	二七七
かさならて	八六三	—なるほとなき	四九	かしこきみよも	四二六	—したもえわふる	二〇二
かさならぬ	(元四〇)	かさなれは	一四三	かしはきは	二四五	—まもるみやまの	三六
かさなりて	八二	かさぬとや	二七二	かしまのや	六三		
かさなるくもの	三三三	かさねしそてや	二九				

かすかのをの	三〇三	—かはりはつなる	三六八	—かりはおのれ	三六八
かすかやま		—さくらににたる	二六三	—むなしきひのみ	二五三
—あさひまつまの	一九九	—そらゆくつきの	二五五	—わかあらたまの	二四二
—おほくのとしの	三六一	—みしふるさとの	三六七	かすまぬかたの	五〇一
—すててひざしき	二九四	—むかしみしよの	二六〇	かすみあへす	八〇三
—たにのふちなみ	八	かすそふくれそ	五九	かすみえて	七〇
—てらすひかけに	三九四	かすそみえける	四三	かすみかは	八〇
—ふちのしたえの	三九四〇	かすとりそむる	一八四	かすみけり	一九〇
—ふもとのだとに	三六二	かすならすとも	一四〇	かすみしく	一九〇
—ふるきみゆきの	(三四六)	かすならて	一三	—はるのはしめの	一七九
—まつのかはらぬ	三三三	かすならねとも	三三	—よしののやまの	三七
—まつふくかせも	四〇六	かすならぬ		かすみしそらの	(六二五)
—みねのあさひの	一八四	—みにたにあまる	(三三三)	かすみしたしき	二六七
—みねのあさひを	三三三	—みをおきかぬる	四三	かすみしままの	一五八
—みねのこのまの	一九五	—やとにさくらの	(二〇六)	かすみすてたる	二八四
—みねのまつはら	七三	かすにみるかな	二八	かすみそうかふ	一五九
かすことに	六二	かすにもあらぬ	三九	かすみそうとき	三〇五
かすさへみえす	二〇九	かすはふりつつ	三七	かすみそにほふ	三五
かすさへみゆる	二七六	かすまさりけり	三七九	かすみそはるの	四一七
かすしらす	五	かすまさりつつ		かすみそめぬる	一七九
かすそふあきの	二八	あしたわひしき—	二〇四	かすみたち	二〇九
かすそはす	三〇五	かなしきことは—	三六五	かすみたちしか	三六三
かすそひて		かすまさる		かすみたつ	
				かすみにかをる	三九七
				かすみにかへる	二〇六
				かすみにかふる	二〇六
				かすみにかをる	三九七

かすみにきゆる	二七	かすみのころも	二七	かすみより	(二六三)
かすみにくらす	六七	―たちかさね	三四七	かすみをしのく	三六八
かすみにこむる	三六	―たちこめて	一〇四	かすみをつつむ	
かすみにし		―ほころひて	二〇六	―おほそらの	三九六
―うきものからの	三四	―やまかせに	二〇〇	―みねのあさたち	三九〇
―けふのつきひを	(二六七)	かすみのしたに		かすみをはるの	三四四
かすみにする	二〇五	―うつもれて	一四五	かすみをむすふ	二九三
かすみにたえて	八五〇	―けふくれぬ	二〇七	かすみをゆきに	二七八
かすみにたとる		―こかれつつ	二七	かすみをわくる	八五五
―はるのあけほの	二〇四	かすみのたつも	六三	かすみをわけし	九九三
―はるのひを	一八七	かすみのたにの	(二六四)	かすみをわけて	二〇七
かすみにて	四三	かすみのなみに		かすむあけほの	一〇三
かすみになる	二九三	―かへるかりかね	四〇〇	かすむけしきを	一〇四
かすみにほふ	三五四	―まかへつつ	二〇三	かすむこすゑは	二六七
かすみにはなは	二八〇	かすみのなみも	三七〇	かすむころかな	四〇八
かすみにまかふ	四九三	かすみのにしに	四六九	かすむすみかま	二〇〇
かすみにまじる	一七六	かすみのひまも	二〇六	かすむそらかな	三三
かすみにもる	二五	かすみのふちに	三五七	かすむなまの	一八元
かすみぬな	一五三	かすみのほかに	二八	かすむなり	三六〇
かすみのいかて	二二	―はなのかに	一九三	かすむはるかな	
かすみのいろを	二二三	―はるのいろかな	七六	さほるかたなく―	四六六
かすみのうへの	二〇三			みらくすくなく―	二〇六
かすみのうらを	三六三	かすみのほらけ	四三	かすむひに	

かせなひく	三二六	かせにみたるる	三二六	かせのすすしく	(六二七)	かせふきすさふ	七四八
かせならて	二六	かせにわかるる	四八四	かせのたまくら	三三三	かせふきて	四〇三
かせならねとも	三九七	かせのいろを	二五三	かせのたよりに	(元五)	かせふくやとの	一元
かせなれと	(元七)	かせのうちに	三三	かせのつらさを	六四	かせふけて	六〇
かせなれば	二四四	かせのうへなる	三三	かせのなごりに	三六八	かせふけは	六〇
かせにいろいろある	(元〇)	―みやきののつゆ	一八六	かせのならひは	一七一	―いけのかかみそ	三三二
かせにいろいろつく	二八三	―ゆふつくよ	一七三	かせのにはひを	一七四八	―いろもみにしむ	三三〇
かせにおとろく	三八七	かせのうへに	三三	かせのひひきに	七五	―えたもとををに	三
かせにこたふる	三三七	かせのおとかな	六四七	かせのふくらむ	一四四	―おのかゆめをや	三三六
かせにさきたつ	二九八	あきにもかへす―	三二	かせのまきれに	五二	―くもとともにも	七
かせにしらるる	二〇三	あはれさひしき―	三二	それともわかぬ―	三二	―さもあらぬみねの	二四三
かせにしられぬ	二〇三	かせのおとに	三二	のきのあやめの―	三七	―にはひはそらの	三三
―いろいろのこると	三七	―あきにもあらぬ	二二八	かせのまに	八三	―むかしにならふ	九五
―はきのうへのつゆ(元四)	二〇〇	―なれしむかしの	七六	かせのまにまに	六九	―やかてはれゆく	三六
かせにそつたふ	二〇〇	―むかしこひしき	三三	かせのまの	三三	―ゆめのまくらに	五五
かせにつけても	三九	かせのおとの	一四六	かせのみたちし	一四	かせふれて	六〇五
かせになるへき	二八三	かせのおとも	二七〇	かせのみとりに	三三	かせまちつけむ	二九三
かせにまかする	三九	かせのかけたる	二五	かせのゆくへに	六六	かせまちわふる	七五〇
―はるのやまみつ	三九	かせのところに	二五	―こころまよはて	六六	かせむかふ	四四五
―まほにたに	二四四	かせのさむさに	三六	―なひくむらくも	三六	かせもこころも	五五
かせにまかせて	三〇四	かせのしたかけ	三九	かせはみな	三〇一	かせもこそふけ	六元
かせにまたたく	一六九	かせのしらつゆ	三〇一	かせふかは	三〇七	かせもすくなき	三三九
かせにみえぬる	二六	かせのしるへに	六四	かせふきかをる	三三	かせもたまらず	三三三

かせやいろなる	三四	かそふはかりの	三三〇	―あふとはなしに	二〇九	―むかしのつらの	三八七
かせやすしき	三七七	かそふれは		かたいとを	九三	かたのあまの	三三六
かせやとちけむ	三六八	―あぎきてのちの	四四〇	かたうつら		かたのおきや	二四〇
かせやふくらむ	三六一	―あぎよりさきに	四四	―こまうちまはし	四四〇	かたなかりけり	六三
かせよりかはる	二〇四六	―うきにたへける	三七七	―はとひのたかや	四四三	かたにかけつる	四四六
かせよりさきに	三九三	―ふたちとせをも	(二五九)	かたうつらかな	二五五	かたのにいづる	
かせよりつらき	六七	かそへこし		かたえおちゆく	三七五	―かはふねの	四四六
かせよわるなり	五三	―あぎのなかはを	五九	かたかたいつる		―かりひとは	四七一
かせわたる		―よはひのくれの	三六九	かたかたに	三七五	かたののたち	八二〇
―あじのかれはに	四七六	かそへしる	三七七	―こころをかけて	三九四	かたののほらに	
―いけのはちすの	三三六	かそへつつ		―まかするをたの	三四七	―ゆきちりて	二八〇
―のきのしたくさ	八四	―あぎのみおなし	三三九	かたかへり	四七七	―ゆきはふりきぬ	四七
―はままつかえの	二〇四	―これやなこりの	三六三	かたきみのりの	三八八	かたののましは	二九三
かせをいたみ	一八〇	かそへてしるは	(二六一)	かたけのたかに	四〇五	かたののまを	三五六
かせをしるへに	二四一	かそへても		かたこそなけれ	三六三	かたののみのの	四四〇
かせをしるへの	一八四	―おもかけのみそ	二六九	かたしきかぬる	四〇五	―ささころも	四四〇
かせをたのみに	一六八	―なににたとへむ	一四九	かたしきの	二〇六	―みつくぬき	四四九
かせをたよりの	二〇六	―をりうらめしき	(元七〇)	かたしきのそて	六九	かたののみゆき	三五四
かせをまちつつ	三七六	かそへやる	二七〇	かたしきのとこ		かたののをの	一八一
かせをまつらの	三八〇	かたいとなから	一四六	さとのなつらき―	二四三	かたのより	四四七
かせをまつらむ	五五	かたいとなひく	三〇七	つらさとちむる―	八七	かたはありけり	三〇八
かせをもよをも	二六	かたいとの		かたそなき		かたはかり	二九五
かそにほひつつ	三六五	―あたのたまのを	三六八	―あひみしほとに	二五八	かたはさそ	三九〇

かたはなきさに	三七〇	かたみとて	二六九	かたみにそむる	三七〇	かたもなきさの	二九八
かたはやふさや	四七六	かたみととめて	三六七	かたみにそれと	二五三	かたやまかけの	三〇六
かたはらに	四二七	かたみととめぬ	二九五	かたみにて	一九七	かたやまさとの	四四二
かたふきて	(三九七)	かたみとなしに	九五	かたみにのこる	一四三	かたよりに	
かたふくつきの	六六	かたみとまらぬ	九三	かたみにもせめ	二七〇	かきりなきあきの	三四二
かたふくつきも	(二五五)	なつころも	九三	かたみのいろの	三九〇	こひしきかたの	二五二
かたふくつきを	三六二	なつころのくれかな	三〇六	かたみのたまの	(三九〇)	たのもふきこす	三三三
かたへのききは	二五〇	かたみとみれば	三六二	かたみのひもは	三七〇	かたらぬつきに	二八六
かたへもしらぬ	三九二	かたみとも	四〇四	かたみひさしき	三〇〇	かたらひつくせ	三〇三
かたへもまたぬ	一八五	かたみともなし	三九	かたみまで	二五五	かたるとも	七〇
かたみかな	五〇	かたみともみむ	五〇	かたみもあたに	三六〇	かたをわすれす	四七五
いろいろかはらぬ	五五	かたみともみめ	一五	かたみもしもに	三三三	かちのはも	三四三
くれゆくあきを	三三三	かたみとやさく	一八六	かたみもしらす	二九四	かちひとの	四〇三
かたみかは	(二六〇)	かたみならば	四六	かたむねを	四四四	かちまくら	
しるへにもあらず	一五九	かたみなりけり	三六六	かためさるらむ	四八六	さととしるへは	三〇三
たたよそながら	二六四	かたみなりける	二六三	かためとそなる	九八	たれとみやこを	二五五
かたみかほなる	三三三	これやなこりの	二六五	かたもさためす	二四	かちよりもき	(三九八)
そてのわかれの	八六	つきときみとそ	三〇七	こひてなく	二五二	かつうつりゆく	三九二
なるればひとの	二七〇	かたみなりせば	三〇七	ちるもみち	二〇七	かつうらみつ	二八三
かたみこそ	七七七	かたみなるへき	三三	はなのにしきの	二〇七	かつうらみても	三三二
かたみそと	三六六	かたみなるらむ	四六一	かたもさためぬ	一七四	かつきけと	二六四
かたみそふらむ	二七〇	かたみにおける	一三	かせのほひを	三四三	かつくしらたま	三〇六
かたみになし	二七〇	かたみにしほる	一三	こからしのあと	三四三	かつたのめとも	七七

かつちるはなの	七二	かとのふけに	四五四	—さやはまたれし	(六四)	かねてそみゆる	五八
かつちるはなも	三三八	かたとふきこす	一六七	—なはのこるなる	一六七	かねてみかきの	三四二
かつちるはなを	三六八	かたとふく	八三	—ねをなくはてよ	一五七	かねてみえける	二〇八
かつはなのため	三七〇	—いなはのかせの	三三	かなしけれとも	(六四)	かねてより	
かつふきはらふ	三四四	—ほむけのかせの	三二七	かなしきの	(六五)	—いまいくたひと	一六〇
かつみたれそふ	一六三	かとして	二四三	—きのふのゆめに	(六五)	—おもひしいろに	三三〇
かつみつ	四九	かとのうらの	三三	—たくひもあらし	二四六	かねのおとかな	
—なほすてはてぬ	四九	かなくりおとす	四二六	かなしさは		かねのおとかな	三七
—わかよはしらぬ	一五八	かなしかりけり	(六七)	—きみをとふへき	(六三)	おのかあきなる—	三三
かつもえて	一六三	かなしきは		—ひとかたならす	三二四	かすみにもる—	二五
かつゆくみつに	四六六	—いまをかきりの	四七六	かなしさも	三九〇	さひしくひひく—	五九
かつらきや	四六九	—さかひことなる	八三	かならすこゑに	四〇一	すすしくひひく—	九六
かつらきやまの	三〇六	—しくれにくもる	八	かならすたのむ	一四三	かねのおとこそ	四〇六
—なかきひは	一一	—そむくにそへて	(七九)	かならすにほふ	一八八	かねのおとさへ	三九三
—はなさかり	一九八	—とはれしつきに	三三五	かならすやとる	三九一	かねのおとに	三〇六
かつらにかくる	四二八	—のなかのいほの	五八	かねくらき	四〇七	—ことしもふゆの	三六
かつらのうかひ	一九七	かなしきことは	三六五	かねことの	二四二	—すきゆくかたを	三六七
かつらのさとの	一七〇	かなしきよをそ	三七三	かねことも	一八	—たのめもなれぬ	四〇七
かつをしむ	八二	かなしけれ		—かはれはかはる	一八	—なほうらめしき	一九一
かつをしらをや	四七三	—あはれみのりの	(五九)	—またつきなくに	四八八	—なほつきせぬは	(九三)
かとことに	二九〇	—うめさくはると	二八六	かねつけのけは	四二	—ならひかなしき	八六
かたとにしむる	一七五	—かすみのたにの	(六四)	かねてしらるる	(六六)	—みねとひこえて	二〇九
かとのなるこ	三〇九	—きのふのなめ	三三四	かねてすむらん	七六	かねのおとも	

—はなのかをりに	二〇六三	かはきしに	四九二	かはなみの	三七	かはらぬはるの	一七四〇
—もみちをいつる	二九	かはしらに	七七	—くくるもみえぬ	三七	かはらぬやとに	三九三
かねのおとを	三三六	かはすひかりの	七四	—ひひきにたにも	三九	かはらぬゆめと	二四七
—つきよりのちも	三三六	かはすもあたに	二五	かはなみのこゑ	二七四	かはらぬあせき	三三
—まつにふきしく	二五三	かはせのかすみ	三六	かはなみも	二七七	かはらぬと	(三九四)
かねのこゑかな	三六	かはそひやなき	四〇七	かはなみを	二〇五	かはらねと	二四
まくらにさむき—	三九	かはたけの	四〇	かはのほとりの	四六〇	かはりけり	二四
またしもくらき—	七二	—したゆくみつの	三六九	かはふねの	四三六	—ぬくちかひては	四〇九
かねのひひきに	三六	—なかれひさしき	(元四〇)	かはみつに	(三九)	—みはいたつらの	一四八
かねのひひきも	三〇五	—なひくはかせも	八五	かはむかひ	三二九	かはりける	一六
かのきしに	一五八	—はこしのいろに	三八	かはよとに	二七三	かはりしかせの	八〇
かはおとすみて	一四一	—またしたかけに	一九〇	かはらすも	二〇一	かはりそめけむ	元四〇
かはかせに	三三	かはちめの	四三	かはらぬいろそ	二〇三	かはりにし	二八
—いはなみたかく	二二九	かはつなくなり	二九〇	かはらぬいろに	二九七	かはりぬるかな	三四二
—よわたるつきの	三三八	—あめのくれかた	三三	かはらぬいろよ	二六三	かはりはつなる	三七六
かはかみのさと	四七六	—まぎのとくちに	八四	かはらぬかけを	三三	かはりはつらむ	三七
かはかみきよき	一五九	かはつもはるの	二二五	かはらぬかねの	二六四	かはりはてぬる	三三
かはかりすめる	二五	かはとのなみの	二四	かはらぬけふの	九七	かはりやはする	二四三
かはかりそ	二六	かはとみて	一四	かはらぬたけの	四七	かはりやはせし	二七
かはかりひと	六三	かはなみきよく	一四四	かはらぬちよの	一九	かはりゆくへき	一五七
かはかりひとや	七〇	かはなみたかく	三七〇	かはらぬは	二七四	かはるあきかせ	四五〇
かはかりひとを	三三	かはなみに	三〇〇		二九六	いかなるいろと—	一〇九

おのかこゑさへー	三六六	—のほりそなつむ	二六四	—ゆくはるの	二〇	—まつさへつらき	一五八
かはるいろかな	二七九	—もとのちきりを	二六八	かひそありける	七九	—みしきあしの	二四九
かはるいろをは	三	かはるゆきけに	二六六	かひそなき		—わするるくさを	二五五
かはるうらかせ	三〇九	かはるより	三六九	—きみをおもひの	二五八	かふたかや	四四〇
かはるきくさの	二七三	かはるらし	三六〇	—すきのふるはに	二九	かふてふたかは	四四九
かはるころの	二六四	かはるらむ	四四四	—もみちのふねも	四四九	かふるころもに	三四〇
かはるころを	五	—やへたつくもの	四八九	かひなきこけの	三四〇	かふわしの	七五
かはるしくれを	二五二	—をかをあさちに	三三〇	かひなきもくつ	二〇〇	かへさよになる	四六一
かはるしたはの	三九五	かはれたた	八〇	かひなきよをは	四九	かへさよふくる	四九
かはるすかたを	三三三	かはれとも		かひなれや	(元三四)	かへされぬ	二五八
かはるそらかな	三二七	—つきこそあきを	四九	かひもあらし		かへししをたに	二八四
かはるちきりは	七六〇	—をとめのすかた	(三三七)	—さくらのくもの	一七四	かへしてきみを	(二六五)
かはるつきかけ	三三七	—をとめのすかた	(三六二)	—たのむよしのの	三八二	かへすかへすも	五五
かはるとも	一九三	かはれはかはる	一〇	—とはれぬさとの	一九九	かへすもつらき	五八
—かたみにしほる	二六六	かひありて	(三九四)	かひもなきさの	(五九六)	かへすやまたを	九八
—こすてふなみの	二六六	かひあるうらの	二〇八	かひもなく		かへてあはまし	九〇
かはるとやまの	二六六	かひあるみよの	三八五	—うきなかののを	一七七	かへてけり	三〇三
かはるなりけり	二六四	かひかねに	二五五	—はるをはつくる	三六五	かへてほとなき	三〇四
かはるにも	(二六七)	かひかねよ	二七三	かひもなし		かへふりて	八七
かはるまで	二五七	かひこそなけれ	九六	—あるよにこけの	四九七	かへらぬあぎの	三八七
—いまとちぎりし	二六九	—かみなつき	三三	—かすみにすくる	二〇五	かへらぬおいの	三八六
—うつりにけりな		—まつひとは		—しるしありけり	(二六八)	かへらぬつきそ	三二四
				—ふるさとはぬ	六三	かへらぬなみの	一九六

かへらぬなみも	一七三	かへるいほりは	三六二	かへるとも	三九一
かへらぬむかし	三六一	かへるうきなみ	一四〇	たかもきそめて―	四四〇
かへらぬも	三八四	かへるうくひす	一五六	もとのつかれに―	四四九
かへりけり	三六六	かへるかたをは	二〇	よりかすみえて―	四四九
かへりこそすれ	四四三	かへるかはかせ	一五〇	かへるこさか	四四四
かへりこむ	三三八	かへるかはなみ	一五七	かへるこの	四四三
かへりこむひを	三六一	かへるかり	一八元	かへるこひちは	二六一
かへりさすなり	四三三	―かすむなみまの	一八元	かへるさくらき	四三二
かへりしとりの	四四〇	―ことしこしちの	三三三	かへるさに	四三二
かへりそめけむ	一八一	―なれつるそらの	二八七	―おきゑにささむ	四三七
かへりてうつる	五二六	―わかものからに	二九四	―おほをなからや	四四五
かへりてそすむ	四四四	かへるかりかね		かへるさの	
かへりてはるの	一七	うらみもはてし―	三〇七	―ものとやひとの	三九
かへりてひとを	三〇八	かすさへみえす―	二四九	―ゆふへはきたに	一九三
かへりにけらし	四三六	かすみにたえて―	一五〇	かへるさのそら	二三三
かへりみは	三七七	かすみのなみに―	四二〇	かへるさのみち	二五八
かへりみる		くもとともにも―	七	かへるさは	
―くもよりしたの	一六七	たなひくそらに―	一九五	―しほるたもとの	四四六
―こすゑにくもの	五七	つれなくみえて―	二〇二	―みやこもちかく	三三三
―すそののくさは	二四二	はなかとみてや―	四七三	かへるさを	四四三
―そのおもかけは	一九九	はねうちかはし―	九二〇	かへるしらふに	一五五
―みやこのやまは	一六三	みねとひこえて―	二〇九	かへるたよりに	五八
かへるあきかな	一五〇	よしののはるを―	五三	かへるつはさに	一六四
				かへるなみかな	三六五
				かへるなみには	三三二
				よせてもとほく―	二六五
				かへるなみとも	三六八
				かへるなみには	三三三
				かへるにみちは	三三六
				かへるはるかな	三三七
				かへるひそなき	三三五
				かへるふなひと	四四六
				かへるふるすや	二〇八
				かへるほとなき	九七
				かへるみちより	四四四
				かへるもきたる	四三七
				かへるやま	
				―かさなるゆきを	二八四
				―なこそかすみに	四三
				かへるやまかと	三三七
				かへるやまちの	
				―さくらはな	二〇五
				―はしたかの	四九二
				かへるやまひと	二五三

かへるよのまに	六元	かみさひて	二七六	かみのみかりの	四七九
かへるをかへの	四〇二	かみそまもらむ	三六三	かみのみけしに	四元
かへれとおもふ	二七六	かみちのやまの	六二	かみのみことそ	一〇七二
かまくらのさと	四四五	かみちやま		かみのみやまに	三〇八四
かみかきに		きみかこころの	(二五五)	かみのめくみの	二四〇
ちきりてしかは	(元五)	さきはわけて	元六	かみのめくみを	
みつのくらゐや	四二二	まつのこすゑに	三五五	かみのめくも	(五五)
かみかきや		かみつるいぬや	四元	かみつる	二五三
けふのそらさへ	二七三	かみなきみちを	二七	かみまつる	二九四
してふくかせの	四〇三	かみなつき		かみまつる	二九二
しもおくまに	二四六	あけぬくれぬと	(五五)	かみまつる	二五三
まつにつれなき	三四五	うちぬるゆめも	二六三	かみまつる	二九四
わかみのかたは	三九〇	おなしこのはの	二九七	かみもあはれと	(元九)
かみかけて	二九七	かたもさためす	一五	かみもきけ	元六
かみかせきよき	一四九	くれやすきひの	三三三	かみもさそは	(元五)
かみかせや		しくれてきたる	一七〇	かみもしらむ	一八三
みもすそかはに	二九二	しもよのきくの	一八三	かみもちとせを	九九
みもすそかはの		たかまことより	三三三	かみもまた	(四六)
きよければ	四〇〇	なへてしくるる	三六二	かみもまつらむ	三六二
みもすそかはの		ねぬよのつきの	二四六	かみもまもらむ	一八五
はるのゆふくれ	一六元	もみちにとつる	二四六	かみもみあれの	四三
やまたのはらの	(元五)	もみちはぬさと	九五	かみもみな	一七九
ゆくてのやまち	三九二	あせきのなみに	二六	かみもみよ	二九三
		あせきのなみの	二六		
		かみなつきかな	二五五		
		なにあらはるる	三〇五		
		はるのかけなる	三六三		
		かみなつきとは			
		かみなひの	二六三		
		いはせのものの			
		みむろのやまの	二四四		
		いかならむ	四三四		
		みむろのやまの	二六七		
		やまかせの	(六三)		
		かみなれや	二七〇		
		かみにうれへて	二七〇		
		かみななほ	二七〇		
		かみにまかせて	二七〇		
		かみのきたのに	二七〇		
		かみのころも	二七〇		
		かみのころや	二七〇		
		かみのころを	二七〇		
		かみのしるしに	二七〇		
		かみのしるへは	二七〇		
		かみのなかに	二七〇		
		かみのまにまに	二七〇		

かみもみらむ	二六八	みそきすすしき―	一六九	かよふたたちの	二八三
かみもろともに	二五九	かものかはせの	一九六	かよふたたちも	二四五
かみやうけむ	三六七	かものかはなみ	二五三	かよふたましひ	五九
かみやまに	九	かものかはみつ	三三三	かよふとも	三〇九
かみやまの	三九三	かものきの	四三〇	かよふちのりの	二四三
かみよかけたる	一五八	かものはいろの	二〇七	かよふはるかな	四〇三
かみよにすめる	三七四	かものまつりか	四一九	かよふひとなき	(二四九)
かみよのさくら	一〇六	かものみつかき	二七九	かよふふなひと	四九八
かみよのつきの	四二〇	かものやしらの	一八三	かよふまつかな	四二二
かみよひさしく	三九五	かものゐる	八八	かよふらむ	
かみよまで	六八	かみやまや	七五	―うかふとかこつ	四九八
かみよもきかて	三四四	かものたかの	四三〇	―かせにまかする	三九八
かみよもきかぬ		かやかしたねの	三五三	―わかれていてし	二六六
―はなそみなきる	一七二	かやかしたはに	三九六	からきおもひは	三七六
―はなそみなきる	三八一	かやくきを	四九六	からくつわ	四九四
―みねのいろかな	二〇四	かやふねの	三六〇	からくにの	三六八
かみより	七三	かやむしろ	二〇九	からくによりや	四三三
かみよよりもや	四九七	―しくしくはさぬ	二四六	からくれなゐの	二五三
かめゐのみつに	二七八	―みゆらむきえて	三四五	―せせのうきなみ	三四四
かものあをはの	三三〇	かやりひに	三四五	からくれなゐを	二七三
かものうはけに	二九	かやりひの	四〇〇	からころも	
かものかはかせ	一〇五	―けふりそそらに	五三	―うちたえてた	二八二
まつうちなひく―		―けふりのあとや			

―かくるいかほの	二三五	かりいほのはぎの	二四二	―たちうきはなの	二〇七	かりそめの	
―かりいほのこの	九四一	かりいほや	二五三	―つまあらそひと	四三三	―たかなのりそに	三六九
―ころもさひしき	三〇〇	かりかねの		―てもはもきくと	四四九	―つまとはみれと	三〇五
―すそののいほの	六四四	―あきのわかれは	(二六七)	―なくねともなへ	三三三	―やとにせきいれし(二四三)	
―すそののまくす	三〇〇	―あとかたもなく	四	―はぎのしたはを	一九五	かりそめのよを	
―ひもとくはなに	三三二	―かへるつはさに	一六四	―はらふたもとの	四七	おもへはおなし―	五五
―ひもゆふたちの	四四七	―くもゆくはねに	三三三	―ひもゆふくれの	二五八	なほおとろかぬ―	四九
―からすなく	四四一	―ころしられぬ	三〇六	―ほころひぬらし	四四五	かりそめひとを	二四九
―からすのきてや	四六一	―たちともしらぬ	九四	―ゆきうちほらふ	二八五	かりたさひしき	三三三
―からなつな	二九五	―なきてもいはむ	三八七	かりころもかな		かりたのいほの	五九
―からにしき	六三	―なみたのつゆの	三三〇	そてしみこほる―	四四	かりたのおもの	三八〇
―かすみのたつも	二〇〇	―はるかになる	三三六	とはへてはらふ―	四四	かりつめのたか	四〇七
―たつたのみねの	二七三	かりかねを	三三一	かりそへて	二九六	かりつゑの	四〇三
―ひととはのこさぬ	三三	かりくらし		かりそめと		かりてふく	四七六
―からぬあさちの	九〇	―かへさよふくる	四九	―おもひしほとに	三九三	かりてゆくらむ	四四
―からねとみえぬ	二五	―かへるやまちの	四九二	―きみはみるらむ	(三九〇)	かりとくたかの	四六八
―からひと	八三	―たかかひかへる	四四	かりそめに		かりにたに	二七四
―あとをつたふる	四六一	かりくらしつ	四〇三	―あかせはあけぬ	二三三	かりにもそとふ	九六
―かたみにおける	一六七	かりころも		―こととふそても	一六三	かりにもふかき	八四
―かりいほのうへも	二七六	―おとろのみちも	八四	―ちぎりしままの	三〇五	かりにやとりし	二七一
―かりいほのつき	三六三	―かたにかけつる	四四六	―つゆわけしそては	二〇八	かりにゆふ	二九四
―かりいほのこの	九二	―かたのみのの	四四二	―つるのはやしの	二七五	かりにゆふてふ	四九
―かりいほのこの	九二	―かつうつりゆく	三九二	―へたつばかりの	三七	かりねして	七九

かれののゆきの	三六九	かをるたちはな	三三	きえしより	(二六四)	きえぬひかりを	三三六
かれのやく	七五	かをるとみるや	四二五	きえすとも	二二四	きえぬへし	(二六五)
かれはつる	二〇五	かをるとも	四三三	きえすはあらねと	九六	きえぬやいつこ	二〇五
かれはてし	二六	かをるのきは	二三	きえすはうとし	三三〇	きえぬるくもの	三三
かれはてて		かをるはかりを	六七	きえすはけさも	二七五	きえねつゆ	二四三
—おのかありかの	三三七	かをるはそてか	四四六	きえせすな	二七六	きえはてむ	二六三
—かかるとたなき	三九四	かをるはなかな	二〇三	きえせねは	二八二	きえやらて	三三
—なはふゆこもる	三三七	かをるはるかせ	二五	きえそくたくる	九三	きえゆくころに	(二五九)
かれはまて	三三七	かをるまて	四四三	きえてあとなき	三九六	きえゆくたまに	三六六
かれはもみえす	三〇	かをるらむ	二五	きえてかなしき	三九〇	きえわひぬ	
かれまさるかな	二九四			きえてたなひく	八七	—うつろふひとの	二〇〇
かれまより		き		きえてのち	三八八	—むすひもおかぬ	二四六
—いろめつらしき	二六三	きえあへぬゆきか	二五八	きえてもをしき	五八	きかぬみよかな	三八六
—ゆきけににたる	三三九	きえあへぬゆきの	二〇二	きえてわするる	三六八	きかねはや	四三九
かれゆくききす	三三三	きえあへぬゆきを	三六六	きえなくに	二〇五	ききあはすへき	三四五
かれゆくをのを	三三六	きえかてに	三六八	きえなてそての	二五二	ききかなやまむ	
かろければ	三三六	きえかての	四四七	きえなむのちの	三〇七	—ほととぎす	二一九
かわくひそなき	二七四	きえかへり		きえなむのちや	七五	よそのはつねに—	一九三
かをとめし	五八	—ほととぎよをも	四七	きえにしあとを	(二六三)	ききこしたきも	三八七
かをやとかめむ	四四三	—むかしかたりに	三九四	きえぬちきりを	四四	ききしもみしも	三七五
かをりあひて	二八五	きえけむくもの	二六四	きえぬとも	四〇	ききしより	二四九
かをりしはなに	二八〇	きえけむくもは	(二六三)	きえぬにきゆる	二〇三	ききすたつ	二五五
かをるしらくも	六二	きえしうははに	二七五	きえぬはかりを	(二五六)	ききすなく	

[illegible]

きしのまへ	三三二	きなれのやまの	一六四	きふこののは	一五二
きせてそいつる	四八三	きにあかるらむ	四八〇	きはふらむ	二九二
きたとみなみと	一五二	きにもあらぬ	二七二	きまさすは	三三四
きたののしはふ	三三三	きぬひとそなき	一九三	きみあきらかに	三六二
きたのやまもと	(元七)	きのくにや	二六六	きみのるなり	二七五
きたるふゆとは	四四五	きのふかも	三九	きみおもひては	(四〇七)
きたるみかりは	四四七	きのふけふ	一九	きみかいる	(二九)
きつねのかれる	六八	—あさけはかりの	一四九	きみかく	(三三)
きてかへるさの	三三三	—いくさとひとに	四八八	きみかかよひち	(三三)
きてとはぬ	三六〇	—くものはたてを	二七	きみかこころの	(五九)
きてとへは	三〇	—とはとへかし	三〇六	きみかこころは	二九六
—つもるあらしの	一五九	—やまのかひより	三二	きみかこぬ	三八三
—ひとみなきさの	三六九	きのふけふとも	二六七	きみかさかえは	七二
—やとるかせに	三三七	きのふこそ	三五八	きみかしらゆき	三九三
—やよひのつきも	三四〇	きのふそとしは	一五二	きみかそてかな	(二六)
きてなれし	三五九	きのふとおもふ	五九	きみかため	
きてみれば	七九	きのふにもにす	三三三	—いのちをさへも	七
—さくらのちに	七九	きのふのあきは	(三三)	—ちとせのこゑに	四〇六
—しのにおりはへ	一〇三	きのふのいろを	四九	—よもきかしまの	(九五)
きてもかひなし	二五五	きのふのくもの	四九〇	きみかためてふ	二七
きなくときはの	二二六	きのふのなかも	三九四	きみかためとや	(四〇)
きなくなる	二二五	きのふのましゑ	四八五	きみかためにそ	六
きなれたる	四四	きのふのもみち	四四九	きみかつらきの	二四三

きみかてなれの	八三	—せきいるるにはを	二四三	きみしここに	三九〇	きみにこころの	二八三
きみかときはの	(二七三)	—ひとりそはるに	(二四七)	きみしらすとや	四四九	きみにこそ	三六四
きみななをし	四七九	—むかしいかなる	二四七	きみそかそへむ	六〇	きみにそなひく	三六
きみななをし	二九	—もとのこころは	三三三	ちよはくもゐに—	一九七	きみにちきりを	(元一八)
きみかふせやの	四二二	—よろつよめくれ	三七四	ひとのまことは—	二五	—むすふあまりに	二五九
きみかまにまに	三六	きみかよの	三六	きみそさかえむ	(二五)	—むすふばかりそ	四〇三
きみかみかけの	二四〇	—あめのうるひは	三六	きみそそむへき	(二五)	きみにつかふる	二六三
きみかみけしの	三三〇	—かすさへみゆる	三七八	きみそたもたむ	二四〇	きみにつたへむ	二九
きみかみために	(元九)	—ちよにちよそふ	三三三	きみたのむらむ	二六	きみにのこさぬ	二五八
きみかみむろの	一六六	—つぎとあきとの	三三九	きみといへは	四二四	きみにのこせる	(元一五)
きみかやちよを	一四七	きみかよのため	五〇	きみとうつこの	(元六)	きみにのみ	二八〇
—いはひおくとて	二六	きみかよは	二六七	きみとそみつる	(元三)	きみにへたてて	三三
—まついのるかな	一八四	—たかののやまに	一八四	きみとわれと	(元四)	きみにもあるかな	四四〇
—みかさやま	二八七	—のりにたとへて	二七六	きみならて	(元五)	きみにもはては	二五二
きみかゆきぎと	二四九	—みねのあさひの	九	—あとをはつけし	(二四九)	きみのしるへを	一四〇
きみかゆくへを	三九〇	—よさみのもりの	二七三	きみならぬ	二四二	きみのみかけを	一七九
きみかゆめ	三九六	きみかよはひを	一四八	きみにいふきの	二七	—たのむばかりそ	九六
きみかよきる	二八	きみかよまもる	三三三	きみにうれへて	二六三	はこやのやまの—	一七三
きみかよなく	二八三	きみかよを	一九九	きみにかへつる	二八	きみのみと	二八四
きみかよに	二五七	—いくよろつよと	一八〇	きみにくだくる	二四二	きみのみゆきを	(元三)
—あはすはなにを	九三	—やちよとつくる	二五九	きみにけふ	三七	きみのみにそ	九三
—かすみをわけし		きみこひて					

きみのめくみを	一七七	一けふのたふとさ	一四六	きよきつきよも	九四八	きりこめて	三四一
きみはさは	(二六五)	―こころふかくは	二五七	きよきなぎさに	三九六	―あしやのさとに	三四二
きみはひけ	二六九	―わかのうらはの	三七四	きよきなぎさの	三七九	―さととひかぬる	二四三
きみはまつ	四〇七	きみをおきて	二九	きよくして	二九	―そなたのやまは	三八六
きみはみかさの	二九六	きみをおもひの	一五六	きよければ	四〇〇	―まつひともし	二九九
きみはみるらむ		きみをここに	二〇九	きよたきかはの	三六八	―みえぬをわたる	四七六
―やまさにとに	(三九四)	きみをこそおもへ	二四九	きよたきのなみ	二五二	―をちかたひとの	五七
―わかやとの	(三九〇)	きみをそたのむ	二五七	きよみかせきに	四八	きりたちて	二八六
きみまちて	(三九〇)	きみをそなたに	三九三	きよみかた		きりたちぬ	三五六
きみまつやとの	三六九	きみをたつねぬ	(三七)	―あけなむとする	三四五	きりたつままの	四七
きみまつよひの	五七	きみをたのまむ	二六七	―せきもるなみに	二七四	きりつほの	四二二
きみみさらめや	(三九〇)	きみをちとせと	三九	―そてにもなみの	一八	きりなへたてそ	三四七
きみもありける	(二六六)	きみをとふへき	(三三)	―そらさへこほる	一七	きりにみし	三六七
きみもかわかし	(二六六)	きみをのみ	(二六七)	―なみのせぎとの	四七三	きりにむせひて	(三九三)
きみもしりけり	(二六六)	きみをまもる	二六五	―ひまゆくこまも	二四三	きりのたえまに	三五四
きみもたひねと	三九五	きゆるあさひに	二七〇	きりかくれゆく	二五	―かせふけは	三〇
きみもとはなく	(三九四)	きゆるしらつゆ	一七	きりぎりす		―みてやすきなむ	七四
きみもやとふと	(三九二)	きゆるひもなし		―あきはねさめの	二六四	きりのほに	七四
きみやつけけむ	三八五	うきておもひは―	一四六	―かならすこゑに	四七二	きりのほの	三〇七
きみよりも	五〇	きのふのゆきの―	一九三	―こはきかもの	四〇二	きりのまに	
きみをいのらむ	三五六	みをしるつゆは―	二四二	―みをかへてなく	三三七	―あきをはやらぬ	三五〇
きみをいのりし	二六七	きゆれはいろの	二九四	―よなよなこゑを	四	―ありあけしらぬ	三七九
きみをいのる		きよきはらに	二七五	きりこむるさと	三〇九	―ひとえたをらむ	五四

きりのみあきの	三一九	さすやをかへに―	三〇六	くさにまかへて	三六六	くさのたもととは	三四四
きりのをちかた	二七〇	やとをたつねて―	二七三	くさにみふする	四二〇	くさのたもと	二〇六
きりはこめねと	三九七	く		くさにやつるる	二四三	―くちはてぬ	二〇六
きりはらのこま				くさのいほかな	二七六	―しほるはかりに	三四四
くもゐにちかき―	(三九)			くさのいほの		くさのとさしの	
―こゆれとも	四九			―ともとはいつか	五二	―こころをさなぎ	四二五
へたててみつる―	三九一			―ゆふくれいそく	三七九	―はかなさも	一〇六
きりはるる	一八三			くさのいほや	二七	くさのなかけし	二五八
きりはれすとも	二七五			くさのいほりに	三七六	くさのなよ	八五
きりはれて			(三六)	くさのいほりに	四三三	くさのはつかに	二〇六
―さこそはあらぬ	三九元			―あきのそて	三四七	くさのはなひく	八三
―みねたしかなる	二四七			―うちならねとも	四〇九	くさのはなかく	三六一
―ゆくすゑてらす	三七六			くさのいほりも	二〇六	くさのはら	
きりはれぬ	(三九)			くさのいほりに	二五〇	―おきあかすしにもに	三三三
きりふかき	五四			くさのいろには	四六六	―つきのゆくへに	一七六
きりまのつゆの	三三	―あしたのはらに	四四	くさのうへに	三九六	―つゆをそそてに	一七五
きりもはれしや	三三	―のはらのこまも	三九八	くさのうへのつゆ	二四〇	―をささかすゑも	三三七
きりもひかすも	三三		三二	くさのしけみに	三三七	くさのはらをほ	三〇六
きりよりつたふ	四六六		九四	くさのしけみを	四三八	くさのはを	七六
きりよりをちの	三八		四九	くさのたもとに	三九六	くさのほたるに	三三三
きゐるうくひす	三三		四三	くさのたもの	二九六	くさのまかきは	二〇五
あさけのそらに―	三三		五〇	―かひもあらし	一九六	くさのまくら	二八四
おもふもしろく―	三〇六		四九	―つゆけさを	一八三	くさのまくらも	二八四

くさのもとな	三三〇	くさはもはるは	二九〇	くさをふゆのの	二七九	くたすいかたを	一五九
くさのやとりの	四四六	くさひきむすふ	五七	くすのうらかせ	三六〇	くたすはかりの	三七三
くさのゆかりに	九四	くさふかき	七七	くすのうらはは	二五九	くたすしはふね	三六九
―あらねとも	二四六	くさふかく	四六六	くすのはに	二四〇	くたすよかはの	二二三
むすはぬのへの一	二四二	くさまくら	四六六	くすはかま	四三七	くたらのの	四四四
くさのゆかりの	(二九〇)	―いろつくそての	三三六	くすりかひ	四四七	くたけになる	四四九
くさのわかほ	三三八	―くるれはしもや	二四三	くすりかひてや	四四六	くたけはつる	(三六〇)
くさはあれとも	四四一	―たちなんのへの	五二	くすりかふらむ	四四六	くたをいれたる	四三六
くさはなほ	三三九	―たひよりたひの	三三三	たかにはむしの―	四三三	くちえまで	四三九
くさはならねは	三三六	―ちるもみちはの	二九三	つつみゑにして―	四四四	くちすはいまの	四三九
くさはなりとも	三六四	―ならはぬなみの	(三九〇)	くせいのおみに	二七一	くちせぬまつ	三九二
くさはにあまる	二四六	―ひとよのなこり	四〇二	くせのはらのの	三〇二	くちそはてぬる	三六六
くさはにつけて	二七四	―みやこをとほみ	二九三	くたくらし	二九〇	くちてやみぬと	一四五
くさはのしたの	四八〇	―むすひすけてる	八七	くたくるたまも	三二六	くちてやみぬる	三六九
くさはのたけそ	八七	―むすふたもとに	一七	くたけつ	三三三	くちなし	一八〇
くさはのつゆに	六七	―ゆふつゆはらふ	九二	くたけておつる	二八七	―いはてものおもふ	二九四
くさはのつゆも	三三三	―ゆふへのまもとに	四七	―いはなみも	二五	―いろいろのやちしほ	一五二
くさははつかれぬ	二六二	くさむらことに	二〇六	―そてのなみたに	二五	くちにしそての	一七四
くさははしける	三三	くさもきも	二〇九	くたけてそおもふ	二五	くちにしたにの	一七
くさははみなから	三六〇	―いろのちくさに	二〇九	くたけてそなく	二七四	くちにしのちの	二五三
くさははみなら	三五九	―しをれはてぬる	(三七二)	くたけてそふる	三〇四	くちぬとおもひし	二二七
くさはもかはる	三六三	―ひとつにおつる	七二	くたしそめけむ	(二五〇)	くちぬとも	三五二
くさはもしもの	三六三	くさもゆるかぬ	四七	くたしはてしと	二五	くちぬへきかな	九六

くちねかひなき	二七五	くちあひき	四四八	くまののみやの	二七四	―みねのはつゆき	一五八
くちはつる	二四七	―たふるひしつ	四四八	くまもなき	三七	―ゆきちりそむる	三〇六
くちはてて	三三三	―はしをすらする	四七六	くまもなし	二七六	くもさわく	四〇三
―かよはぬゆめそ	三三	くちあひくにも	四四三	くみたかは	四九一	くもしくたにに	二五六
―こひはしのはむ	三三	くちあひくらむ	四七三	くめちのはしも	四九〇	くもすきて	二九三
―ひくひとまなき	三九四〇	くちあみせてや	四三三	くもかかり	八七	くもせきて	二九元
―またうきあとの	二九四	くつをむすひて	四四七	くもかかる	八七	くもそうき	四〇六
―よよにふりにし	二五八	くにきはら	三七	―なちのやまかけ	七八	くもそかかれる	三三六
くちはてぬ	一九四	くにさかえたる	二五五	―みねよりをちの	三三〇	くもそたなひく	六八
―たまのをことの	二〇一	―あきつしまかな	二六	―みやまのまつは	二〇四	くもそわかるる	三六八
―なれてわかれし	二五五	―みよそきこゆる	二六	くもかくるとも	(二六〇)	くもたえて	二五三
くちはてぬまの	三三三	くにつもろかみ	三六三	くもかすみ	二八七	くもちともなふ	四七四
くちはてね	二五五	くにとめる	三六三	くもかとそみる	三三〇	くもちにみてる	二九八
くちやはてなむ	二五	―たみのかまとの	三七〇	くもかともみむ	四六	くもちゆく	一八七
このよをかくて―	一七三	―たみのけふりの	二〇〇	くもきえて	五〇	くもちをわくる	四
またこすなみに―	八七	くになれは	二五三	―ちさとのあきを	二六五	くもともにも	七
もとのちきりの―	四〇四	くになむくひむ	二五	―なへてのはるは	二六五	くもとなみとに	六五
くちわけに	四〇七	くになとひの	二二	くもくらく	三六	くもとなみとの	二八七
くちああきつつ	四〇七	くひななりけり	二九二	くもこえて	三六	くもとはみえす	二〇六
くちあにやすく	四〇三	くひのあたりの	四三〇	くもこりて	七九	くもとなり	(二四〇)
くちあひかせる	四三六	くまなきに	三九六	くもさえて	三七九	くもにあまねき	二〇八
くちあひかせつ	四三六	くまなきは	三九六	―かすみをつつむ	三七九	―かかるより	九二

くもにちかひて	四〇九	のとかなるへき―	九七	―きりこめて	四七六	―かけておる	二九七
くもにつけたる	四八五	くものうへに		つきすむあきの―	四八	―ふきかよふ	二七四〇
くもとふらむ	一五五	―なかむとこそは	(二六四)	―とたえす	四〇五	くものはたての	二五四
くもになくとも	三四一	―はるかにする	二九六	くものかたちは	二七三	くものはたてを	
くもにひときぎ	(二六八)	くものうへへ		くものかよひち		―なかむとて	二七二
くもににしきを	一一	―かすみにこむる	三六	―かはれとも	(三三七)	―ふくかせに	三八四二
くもにへたる	四〇七	―ちよのみかけに	二九四	―かはれとも	(二六八)	くものはやしも	一四四
くもにまされる	三六〇	くものうへのつき		をとめまちとる―	一八元	くものまぎれに	一四三
くものあなたを	三五六	なれしなからの―	二七	くものきえかた	四五五	くものまよりも	(元五〇)
くものいつこと	二五	はるあきみする―	三三七	くものこすゑの	三三三	くものみをかな	二〇九
くものいつこの	二四三	よろつよてらせ―	一八三	くものころもに	三	くものゆく	二四九〇
くものいつらに	二七	くものうへひと		くものころもや	三九九三	くものゆくてに	二五八
くものいろかな	一五三	あかほしうたふ―	一八三	くものころもを	三三	くものゆめまで	六五
くものいろの	三三四	―こさりせは	三六四	くものしるしの	一九六	くものよそなる	一六五
くものいろを	三三	ふちなみかさす―	四〇七	くものたたちに	二二三	くものをちかた	
くものうきなみ	四四〇	―ほしうたふなり	三七七	くものたたちは	一九二	ことしわすれぬ―	二〇九六
くものうち	四六五	まつたちわたる―	二七九	くものたちあに	二五九	たかまのやまの―	二一九
くものうへ	六七	くものうへを		くものつきかけ	三九元	むらさめなひく―	八三二
くものうへかな	一四元	―いつるつかひの	八八	くものなかに	二〇五	くものはれと	一五六
くものうへこそ	二六〇	―てらさむあきも	三九七	くものなみ	二〇三	くものはれめけり	二五三
くものうへとは	三〇三	くものかけはし	三六三	くものほひに	二〇三	くものはれねと	三九六
―さくらはな	三三	―いつよまで	一八〇	くものはたてに	一六五	くものはまよはぬ	二五
				―あきかせそふく		くもふかき	三六七

くもふきまかふ	三三三	くもよりしたの	一六七	くもゐにほしを	三〇〇
くもふくかせの	三三四	くもらすは	一五二	くもゐのかせの	四三二
くもまちあへぬ	三〇三	くもらぬそらに		くもゐのかりを	九四
くもまとて	一九三	―あやめふくなり	四五	くもゐのこゑは	一五
くもまにきゆる	三六五	―たちかへるへき	(二五九)	くもゐのさくら	一五
くもまにけふや	三七七	くもらねは	七二	―なれなれて	四〇
くもまのくさの	四三三	くもらはくれの	六六	―にはひそめけむ	一八五
くもまのひかけ	七五	くもりあらしと	一九	くもゐのそらに	三九六
くもまのほしの	九六五	くもりつつ		くもゐのつぎの	三九四
くもまのやまに	二〇〇	―つきさへすつる	一五三	くもゐのつきを	三九四
くもまのやまの	四八三	―はるをそわたる	二五三	かすみのふちに―	三九四
くもまもみえぬ	四〇二	くもりなき		をしのうきねに―	六二
くもまより	二〇七	―ちよのかすかす	二八	くもゐのにはの	七二
くもまをたにも	三三七	―はこやのやまの	三五一	くもゐのにはも	二九三
くももとまらす	三三三	―はまのまさこに	二七六	くもゐのはしに	八二
くももなし	二六三	―ひよしのみやの	二七六	くもゐのはしの	三二五
くもものこらす	三三三	―みとりのそらを	二八	くもゐはるかに	七二
くももひかけに	三三二	くもりなきよの		くもゐるやまの	一四一
くももまかはす	一七三	―ためしとや	二五	くもゐをいつる	二六六
くももまかはて	三三二	―みかけをそしる	二七九	くもゐをちかく	七五
くもやにははむ	一〇六	くもりにき	一七	くもゐをはらふ	三七
くもやまくらむ	二〇〇	くもりはてぬる		くもをころに	四七〇
くもゆくはねに	三三四	いけのかかみそ―	三三三	くもをはすての	三二二

くもをはみせぬ	四九〇	くらふれは	(三六五)	くるるよは	三九四
くやしきつきに	三六七	くらへはや	一めかれぬはなに	くるるよは	三〇六
くゆりわふとも	五五	―あめよりけなる	くるはるを	くるるよはしる	二五三
くゆるけふりの	三九三	―きよみかせきに	くるひとなしに	くるるよはしる	三三三
くゆるけふりよ	三	くらへみは	くるまたてけむ	くるれはいそく	三九
くゆるけふりを	二五〇	くらゐのけをや	くるるあきかな	くるれはかなし	二六四
くらきあまよの	三七〇	くらゐのやまの	くるるすかのね	くるれはしもや	二四三
くらきこゑにも	三九〇	くらゐやま	くるるそらかな	くるれははらふ	三九七
くらきところに	四三三	―きはむるこまの	くるるたに	くるれはむかふ	三三
くらきよに	(三九二)	―ふもとのゆきに	くるるとしかな	くるれはやとる	二八一
―もみちのえたを	三三五	―ゆくすゑおもふ	いそくみなわに―	くるをまつらし	二四五
―やまかけつらき	一六	くりかへし	のこりすくなく―	くれうらむなり	八四
くらされて	四四四	―いくあきかせに	くるるならひに	くれかかる	四六八
くらしつ	三三〇	―かなしきよをそ	くるるはるかな	―きりよりつたふ	三五一
くらすこからし	一八九	―しつのをたまき	くるるひかけに	―よものくさきの	三六五
くらすはるかな	六三	―はるのいとゆふ	くるるひことに	くれかたき	三六五
くらすはるひの	二五	くるしかるらむ	くるるひに	―けふのそらにそ	一四六
くらふのやまの	三六	くるしきまては	くるるまに	―はるのすかのね	一八五
―ほとときす	三六	くるしくまどふ	くるるもしらぬ	くれかたのそら	三九七
―やともかな	三九六	くるとあくど	くるるもをしき	くれしよも	二四〇
くらふのやまは	二四三	―おもひしつきひ	くるるもをしき	くれそすしき	二四〇
くらふのやまを	二六三	―きみにつかふる	くるるやまかな	くれそひさしき	八三
くらふやま	一六九	―ひとをこころに	くるるよことの	くれそめて	八三

くろかみの

—そてにこはるる

—なかきやみちも

くろかみは

くろかりし

くろふなるらむ

あらくまつみの—

はねやとりきて—

くろふのたかや

け

けさあらはなる

けさいかならむ

けさかすみ

けさこそいとと

けさしもそめし

けさその

けさとちて

けさのあさすあ

けさのあさつゆ

けさのいろかな

けさのしらゆき

けさのなみたを

けさのゆき

けさのゆきかな

—ころもとまる—

しをればてぬる—

けさのゆきさへ

けさのゆきにも

けさはあらしの

けさはいとと

けさはうつらむ

けさはきえぬの

けさはつみてむ

けさはまた

けさみよしのの

けさみれば

—ししたかふなる

—としはひとよの

—のわきののちの

けさもいれつつ

けさもかな

けさやむかしの

けさよりは

けさをとふらむ

けしきかな

(三六九)

—たたよのほとの

—はるのあさちの

けしきかは

けしきなりけれ

けしきなるかな

くもりもはてぬ—

はやくもあきの—

けしきにて

けしきにはるは

けしきにみする

けしきまで

—はなのほひは

—はるをうかふる

けしきもしるき

けしきもしるく

けしきもしるし

けたすとも

けなしはき

けなはけぬとも

けにあらたなる

けにおもしろき

けにかなしきを

けにこそあかね

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

二九三

けにはすたかす

けにひさかたの

けにみにそしむ

けぬかうへに

けのためならぬ

けはなちらして

けふあきかせは

けふあらたまる

けふきたりとは

けふきぬと

けふくれぬ

—あすさへふらむ

—ひとよとかせ

けふくれは

—すきまにみゆる

—ひとにあふちの

けふこすは

—にはにやはるの

—みわのひはらの

けふこそあきの

けふこそななき

けふこそは

けふこそみつの

四六七

三八五

(三九四)

二〇六

四六八

四四一

五〇

二六九

一九七

四五

七〇八

二〇二

二八三

三〇九

五〇〇

二八〇

二五二

二〇〇

九六

二八三

二八三

けふことに	二六二	―さこそしぐれの	三三三	けふやのこらむ	三七三	―しひてもをらし	二〇〇
―うらみてのみも	二六二	―ふゆのかせとは	二六〇	けふのさかりを	二三三	けふのみとぎに	七三
―くさはのつゆを	二六三	けふそまことの	三三三	けふのそてのか	九五	けふのみはると	三〇四
―ひとへにかふる	二六八	けふそみる		けふのそらかな	二〇五	けふのやまかせ	(二六五)
けふこぬひとを	四八三	―ありてうきよの	三六七	けふのそらさへ	二七三	けふのよりかす	四七六
けふこむひとに	三六六	―かさしのなみの	二三四	けふのそらにそ		けふのわかみに	二四〇
けふこむひとの	三六七	―はるのうみへの	三三八	―しられぬる	三二三	けふはいとと	二〇六
けふこむひとを	二六八	けふたにのとを	九二	―しられぬる	三六五	けふはかかれる	三〇六
けふしこそ	三六四	けふたちかふる	一六二	けふのたのみに	三〇四	けふはかり	二三元
けふしのへとも	二九五	けふつむぎくの	八元	けふのたふとさ	一四九	けふはかりはと	四三元
けふしもかふる	二四四	けふつむそてに	三三三	けふのつきひを	(二六七)	けふはことしの	三三三
けふしもなこり	二九三	けふといへは		けふのにはかは	六四八	けふはたまぬく	二三五
けふしらゆきの	五〇四	―こそゑにあきの	五五	けふのねのひの		けふはつしぐれ	三九五
けふすきぬ	三〇二	―よもきのわかは	二九六	―うくひすは	四三三	けふはとまらす	三三六
けふせきかぬる	三〇三	けふとへは	三九七	―まつうゑて	二九三	けふはなほ	三九一
けふそあはする	七五	けふにあひぬる	二八四	けふのはるさめ	五五	けふははるけよ	二五二
けふそうれしき		けふにあひぬれ	二九六	けふのひめまつ	二五六	けふははるさめ	二〇二
あはれをかくる―	三三〇	けふぬきぬ	三三六	けふのひも	四〇二	けふははるへと	一八八
ひとりすむみは―	(二四六)	けふぬくそてよ	二六	けふのふなひと	三八八	けふはまくらに	二〇四
けふそけに	三三九	けふのあふひよ	二五八	けふのみそきは	三六九	けふはまた	
けふそしらるる	二七五	けふのいのちの	二六九	けふのみつのの	二五三	―あまつやしろの	三〇二
けふそとふ	二〇五	けふのこよひに	二三	けふのみと		―ありしよりけに	二六五
けふそへに		けふのこよひの	三七四	―おもはぬそらの	三五六	けふはみやこの	二〇二

けふはみるこそ	(元四)	けふはみるこそ	四〇三	けふりさへ	三〇三	けふりののちの	二七五
けふはわかれす	二九八	けふはわかれす	四〇八	けふりそそらに	四〇〇	けふりのはてと	二七五
けふひきわくる	二九二	けふやいくかの	一九八	けふりたえせす	三八三	けふりのはてに	二六六
けふひくあやめ	二八五	けふやことなる	(三九八)	けふりたちそふ	一六四	けふりはそらに	三九四
けふふみつ	(三三三)	けふやさは	二四七	あまのもしほひ	二六四	けふりはそらに	二五
けふふるあめの	二〇四	けふやとはれむ	三六九	けふりたつ	三九二	けふりはたえて	二八七
けふまつる	二七〇	けふやなかくむ	二四二	けふりたつ	三三〇	けふりはたかくふ	一九七
けふまてかすむ	三三〇	けふやのこらむ	三七四	けふりたつらむ	二八八	けふりはたひの	二二三
けふまては	二五七	けふやはなる	三三三	けふりとはるる	二四六	けふりふきやる	二二三
けふまてや	(三三三)	けふやみる	四〇六	けふりなりとも	二四五	けふりもすすし	二九四
けふみにあまる	三九八	けふやわかほの	二四五	けふりなるらむ	(二五四)	けふりもたゆる	二九四
けふみやかはの	二九八	けふよりあきの	四〇六	けふりにきはふ	(二七五)	けふりもみえし	二六六
けふみれば	七四	けふよりつらき	三三二	けふりにそ	三六〇	けふりやはるは	四六八
けふもいりあひの	二八七	けふよりはるに	二六九	けふりにむせふ	三三二	けふりをいそく	三三二
けふもきにけり	八三	けふよりはるの	二〇二	けふりに	三三二	けふりをたのむ	四三
けふもくもとそ	三三三	けふよりや	二〇二	けふりにも	三三二	けふりをやとの	二五四
けふもくるるを	二五八	けふもくもはるの	三三三	けふりにも	三三二	けふをかきりと	(三九四)
けふもくれつつ	二九八	けふもくもはるの	三三三	けふりにも	三三二	けふをかきりと	(三九四)
けふもくれぬと	二五八	けふりきよみの	四八二	けふりによわる	二六八	けふをかきりと	(二六五)
けふもくれぬる	二七	けふりくらへに	二八二	けふりのあとや	二六八	けふをそひかむ	二〇七
けふもさながら	四〇三	あはれなけきの	二〇三	けふりのしたに	二六八	けふをまつらむ	(三九四)
けふもつれなく	二六八	けふもえまざる	二六八	けふりのしたに	二六八	けふをまつらむ	(三九四)
けふもまた	二六八	けふりくらへは	二六八	けふりのしたに	二六八	けふをまつらむ	(三九四)

一

こうはいの	四二五	—たえすものおもふ	二〇五	—きのふのもみち	四九
こえかねて	四一九	こからしのあと	三三六	—たれかこよひの	六九
こえくれて	二五五	こからしのかせ	四二〇	こけのうへより	三三
こえこえず	二五〇	こからしのかあ	五四	こけのかよひち	二八〇
こえこしくもそ	一九五	こかるとて	三三九	—はるふかみ	二〇九
こえてゆく	四〇八	—あきやはみゆる	四二二	みわのひはらの—	二〇三
こえぬせきとて	一五五	けふりもみえし	三三六	こけのころを	三三
こえもせず	八七	こかるとも	二五九	こけのさころも	三七〇
こえわひて	九八	こかるるいろも	二五九	こけのしたかな	二六〇
こえわふる	三三九	こかるるこひに	二五九	こけのしたこそ	(二六〇)
こかくれに	四四三	こかれいつらむ	二五九	こけのしたにそ	一五三
こかくれのやと	四四三	こかれつつ	二五九	こけのしたにそ	(二六〇)
こかくれもなし	四四九	こかれわたると	二五九	こけのしたを	二七四
いそきしつきは—	三六八	こきいてしふねの	二五九	こけのそて	(二六三)
わすれしきみは—	(三六八)	こきいてて	二五九	こけのたもと	一七九
こかねのきしに	三六八	こきかへる	二五九	こけのみたて	三六四
こかねのつゆに	三八二	こきすきて	二五九	こけのみとりに	一九四
こからしに	二四二	こきます	二五九	かすみのほらの—	三三七
—あられふきませ	二四二	—にしきおれとや	二五九	—くるるやまかな	三三八
—いけのみくさも	二四三	こきませ	二五九	—はるかけて	三三七
—うたてもする	二四七	—いはせにそむる	二五九	こけのみとりも	三三七
				こけのゆくへよ	二七一

こけふかき	三三三	おもひやむへき―	〇	こころあてに	一六八	こころかよはは	
こけふみわけて	三三三	わかれなれたる―	二六二	こころあての	二三三	あらはれてたに―	三七七
こけむして	三三三	こちして	三三六	こころあらは	(三九六)	まちはまたぬ―	三七七
こけむしろ	三七三	―あはれはかなく	四三三	こころあるひとや	二〇三	こころかよふ	八六
―みとりにかふる	三七三	―おかむとすれは	二六七	こころあれや	二〇三	こころから	
―もみちふきしく	三三三	―しらすことしの	四〇三	―あらしのよそに	二七七	―あくかれそめし	二四八
こけむすたにの	七一	―のとかにかをる	元四	―みやまのもみち	三七一	―いきくこちせぬ	一五九
こけむすつかに	八七	―ふゆあはれなる	元四〇	こころいるらし	二〇七	―このよひとつの	三五四
こけむせと	六三	―ほとなきあけの	二九一	こころいろつく	七九	―つつむもそての	三七三
こけもまた	三五四	―みなれしともの	四九六	こころうき	三七八	―なかむるつきを	九四八
こけもやはなの	四九六	―むかしとしのふ	三三三	こころうきたつ	三六七	こころききてや	四六六
こけらけを	四九六	―ゆめにみやこを	四七〇	こころうし	五九六	こころきよくも	三六六
こにちな		ここのみして	三三六	こころえてする	四三三	こころくたけて	(三九四)
―なれてかなしき	八五	ここのかへりの	三八七	こころえてせよ	四三〇	こころくらへに	三六四
―ほとなきとこの	一六五	ここのへに	四〇三	こころおくらむ	四三六	こころこころは	二九〇
こちこそすれ	(三九〇)	ここのへの	二二	こころかな	六七	こころこそ	
かせにいろある―	三三三	―くものうへとは	三三三	―おもへはつらし	六七	―としのくれぬる	二六〇
かへるもきたる―	三三三	―とのへのあふち	三三三	―すてすはうきを	三三三	―もろこしまても	四一
つきさへすつる―	一六三	―とのへもにほふ	二〇五	―やみはあやなき	三〇五	こころこそすめ	三三九
みもしをれぬる―	三三三	―はなのうてなを	二九六	こころかは	三六七	こころさきたつ	四三九
みやこのほかの―	元一	―みかきのふちの	四三九	こころかはらは	二五三	こころさす	(三九四)
わかれなれたる―	(三六二)	ここのへのには	三七三	こころかはりよ	三三三	こころさへ	八三

ころろしかはる	三五四	ころろつくしの	はなみぬほとの一	四七三	ころろにも	五八
ころろしらるる	六六	―こゑたてつ	ころろにあきは	三六〇	ころろにやとる	六四七
ころろしられぬ	三〇六	―つきそもりくる	―たつたかは	三六〇	ころろのあきに	二七〇
ころろしるやと	二七	―はるかすみ	―とまりゐて	三五四	ころろのあきの	二四四
ころろそあきに	三三	―やまのはを	ころろにあまる	三二一	―いろをうらみて	二四四
ころろそうつる	三〇八〇	ころろつよくも	ころろにうかふ	六六	―かせたは	二九〇
ころろそかかる	二〇九	ころろつよさに	ころろにかかる	三五四	ころろのあきを	二六六
ころろそとまる	二〇三	ころろとて	ころろにかをる	一七六	ころろのあきの	二六六
ころろそはては	三	ころろとめよ	ころろにくたす	二八〇	ころろのいかに	二六九
ころろそみゆる	七四	ころろとめける	ころろにさへそ	三六六	ころろのいろに	二六九
ころろそやかて	一六三	ころろとをちれ	ころろにしひふ	二四六	―みたれつつ	二四八〇
―うらしまのはこ	二五三	ころろなかさよ	ころろにしむる	三九七	―みゆるかな	二九七
―つきはつる	三二五	ころろなかさを	ころろにそへて	六八二	ころろのいろの	三三〇
ころろたかくも	五〇	ころろなくさむ	ころろにそめぬ	一四七	―かはるらむ	(五八)
ころろつからの	三六六	ころろなくても	ころろにちらぬ	二九〇二	―ふかけは	三九七
―かたみともみむ	一六七	ころろならさる	ころろにて	三九三	ころろのいろは	一五四
―つゆのあけほの	三五一	ころろなるへき	―つきにたなひく	二四九	―えやはつたふる	六六
ころろつからや	二四六	ころろなりけり	―なほとにかくに	八六	―たれみてむ	五八二
ころろつくさて	二二	うつれはかはる―	―むねとそとに	三六九	ころろのうちに	二四三
ころろつくしに	四〇	おとろかれぬは―	ころろには	四八三	ころろのうちの	四〇三
いくたひつきの―	八三	なほうとまれぬ―	ころろにみゆる	二六	―あらましに	三三六
ことしもくれぬ―	六三	はなにうつるは―	ころろにみをも	二九八	―きりもはれしや	三三六

こころやゆきに	(三五四)	こころをもみめ	七八	こすすもゆらに	二〇九	こすゑにならふ	七五
こころゆるすな	四三八	こころをやしる	二五五	こすてふなみの	二六六	こすゑにのこる	六五
こころよわさに	二五七	こさかをおつる	三三二	こすなみに	二八九	こすゑのあきは	六九六
こころよわさよ		こさちのおくに	五	こすなみの		こすゑのいろは	四八二
ありふるままの―	四八〇	こさりせは	三七四	―ときはかきはそ	二八二	こすゑのうめの	三八九
たのむかきねの―	三七七	こしかたは	三三三	―のこりをひろふ	三六二	こすゑのかせに	三九八
こころよわらぬ	二七〇	こしかたも	一六六	こすなみも	三六	こすゑのそらの	三九〇
こころわくらむ	三三四	こしけきあきの	四八三	こすのとこなつ	一三三	こすゑのはなに	三二三
こころをかくる	二五〇	こしたまつさの	二〇四	こすみのふみを	四三三	こすゑのはなは	一六七
こころをかけて	三九四	こしちにかりの	四三	こすゑあとなき	(五九六)	こすゑのはなを	一四三
こころをさなき	四二五	こしちのあきも	五三	こすゑあらはに	三〇三	こすゑのはるに	三九一
こころをさへも	五九	こしちはるけき	五七	こすゑうつろふ	五〇	こすゑのほかの	二八四
こころをしれば	四八五	こしちより	二〇二	こすゑかな	三〇〇	こすゑのをしの	三九
こころをしる		こしちをいそく	三〇六	こすゑくたくる	一六五	こすゑはとほき	一四六
こすゑにのこる―	六五	こしちをみする	(三九〇)	こすゑさひしき	三六五	こすゑはゆきに	四六五
みのりにかへる―	三九七	こしにさしては	四七六	こすゑならねと	三六四	こすゑはるかに	八五
よのまのつゆの―	三九二	こしのしらやま		こすゑなるらむ	三五三	こすゑもたへす	二九六
こころをそみる	一八〇	きみにそなひく―	三九六	こすゑにあきの	五五	こすゑもみえぬ	一九
こころをつくる	二七七	けさいかならむ―	一五三	こすゑにかをる	六八	こすゑもやかて	三八八
こころをは		こしのみそらの	五五	こすゑにくもの	五七	こすゑより	
―そなたのくもに	二五〇	こしのやま	三〇四	こすゑにつたふ	二四	―ふゆのやまかせ	七五
―つらきものとて	二四三	こしはみえつつ	四三〇	こすゑにつらき	三七三	―はかなるはなの	六六
こころをみかく	三九七	こすさをの	二七	こすゑにて	六五	こすゑをたかみ	四七

こすゑをちかみ	四三六	こそもむかしと	二六五	ことうらに	一四五	ことしをおくる	三九三
こすゑをなへて	五	こそよりは	四三七	ことかよふらむ	一四四	ことしをしらぬ	二六五
こすゑをれふす		こたかいぬかな	四五一	ことしこしちの	一三五	ことそとも	
―まつかねの	二五五	こたかかり		ことしこそ	(元四)	―なくてことしも	(一六七)
―よなよなに	一九四三	―あきよりすまの	四五六	ことしざへ	(元四)	―なくてわかれし	二六七
こそとはいはし	三九六	―すすをならさて	四五五	ことしともいはず	(元六)	―なくともなき	
こそとやいはむと	(元六)	こたかくなのる	二二〇	ことしとけふや	二二〇	―すさひにて	二九一
こそをあかふの	四〇五	こたかとりかふ	四七	ことしのゆきを	二七六	―そてやかわくと	三八六
こそのおけほの	二六四	こたかひと	四四	ことしはけふを	二六六	ことそともなく	三九〇
こそのおもかけ	三八四	こたちゆかしき	六三	ことしはしらぬ	一四八	ことそひて	六五三
こそおのけふ	(元九)	こたふとも	一六九	ことしまて	二六三	ことたかを	四四〇
こそおのさくらに	三七六	こたへしな	七六	ことしそむる	二〇三	ことつてむ	
こそおのつきひの	二六三	こたへぬいろに	二九一	ことしもおなし	三九	―ひとのこころも	二五四
こそおのふるゑ		こたへぬいろの	四三	ことしもおなし		―あてのやまふき	二九〇
―こひこひて	三〇四	こたへぬかせの	八五	―けふもくるるを	一五五	ことつても	四八
つきにほのめく―	三〇二	こたへぬそらの	七二	―こころつくしに	一八五	ことつてもなし	二四七
またうちはふく―	三五三	こたへぬはなに	一四二	―とはかりに	三三	ことつてやらむ	二九六
またさとなれぬ―	二二八	こたへねと	九五	ことしもくれぬと	三三	ことつてよ	
ゆきよりいつる―	一〇四	こたへはいかに	(二六〇)	ことしもけふに	二七六	―いくかすきての	二二
こそわかたか	四七六	こちかせに	七五	ことしもなかは	三三〇	―おもひわひぬる	二五二
こそはみぬ	二六三	こつたふたけの	二五二	ことしもはるを	一五八	―おもふかたより	三七〇
こそもこれ	四七	こつたふとりの	(二五)	ことしもふゆの	三〇六	―さのふなはし	二七三
こそもさそ	一〇四	こてふすむ	四四	ことしわすれぬ	二〇六	―ひとかたならす	二六七

—をのへのさくら	九二四	こととほし	三二二	—あはれをかくる	三九七	ことわりなくも	五五五
こととはすとも	九八〇	ことならは	八九三	—しらぬあふせは	一四九	ことわりならぬ	三九四
こととはて	三九六	ことによりふし	四四五	ことのはもなし	四〇九	ことわりの	二〇〇
こととはむ	三六三	ことのうれしさ	四四四	いろにみすへき—	四〇九	ことわりもなき	三六四
—おなしをかへの	三六三	ことのかやしき	四六九	きみをとふへき—	(元三三)	ことわりや	二九四
—これはみしよの	三六四	ことのねあへる	三六七	ことのはもみむ	二六四	ことをおもへは	(元四〇)
—こゑもをしまぬ	三六三	ことのねの	四六三	ことのはを	三五八	こなたのそのの	一四九
—しはのあみとよ	六五	ことのねも	三七六	—いはてやにほふ	二四〇	こなたのそのの	三七
—われよりする	二七四	ことのねを	三八一	—けふのわかみに	二四〇	こにはいるらむ	四四九
こととひかねし	三五四	ことのはことの	三九六	ことはなるらむ	四四〇	こぬけする	四四一
こととひかねて	一七五	ことのはそかし	五	ことはのうみの	四四五	こぬひとを	
こととひて	三九〇	ことのはに		ことはのつゆの	三九六	—つきせぬなみに	一七六
こととひわひぬ	三六四	—かはりそめけむ	三九〇	ことはのつゆの	三〇五	—なほまつのとに	三七六
こととふあられ	八六	—むすふちきりは(三六七)	四〇	ことひきならし	四二六	—まつほのうらの	二四七
こととふそても	一〇三	ことのはの		こともなく	五七	こぬようらみよ	三〇八
こととふひとの	一八七	—くちせぬまつの	三九六	こともみな	二五〇	こぬようらむる	二五三
—たゆるまそなき	二六六	—もしよにちらは	(元四四)	こともやあると	四三七	こぬよのかけに	九七
—なさけをもしる	三六三	ことのはのこる	三七五	ことりとる	四三七	こぬよのどこに	三八一
こととふやとの	三六四	ことのはのみそ	三四〇	ことりにつくる	四五六	このあきの	四八五
こととへと	六八	ことのはは		ことわりしらぬ	二六〇	このうちの	三七一
こととへは	一六五	—かはるもとの	二六	—そてのしからみ	一六〇	このかきのきを	四四四
こととへよ	三三	—たえせぬいへの	(元七〇)	—はなのうへかな	六五	このかはかみに	八八
こととほき		ことのはも		ことわりしるき	三四三	このかりいほに	四九三

このくれの	三三三	— いさよひのつき	一九二	このしたつゆに	三五九	— ふりはてて	三三〇
このくれもなし	一四三	— ゆきのうもれき	二七七	— くらへはや	一九四	— みちはたえつつ	一六三
このくれを	二二六	このころみえて	三九八	— ほととぎす	三六五	このはしくれぬ	三三七
このことのはや	三九六	このころや	三三五	このしたつゆも	三六五	このはしくれを	二五二
このことのはを	三六九	このころよりは	二六〇	このしたまてそ	三三二	このはちる	一五二
このころおもふ	(三六三)	このころよりは	三三〇	このしたやみの	四三三	このはにも	四九四
このころこそは	三三六	このさとに	一八三	このしたすくすな	三七九	このはのあめは	三三六
このころせみの	三四二	このさとと	四六九	このたかの	二九五	このはのうへに	
このころそみる	三六九	— となりのかたに	四六九	このたひこそは	四三三	— あられふるらし	三六七
このころつもれ	三四三	— むかひのむらの	三〇二	このたひと	三六三	— ちりそめて	三九六
このころと	三六二	このさととのみの	八三	このたひと	三七八	このはのしたに	三九七
このころの		このさとと		このたひわたせ	一五四	このはのしたの	三六六
— かりのなみたの	三四二	— きみもたひねと	三九五	このとしつぎに	一五四	このはのしたに	二四
— しもゆきたにも	三三三	— ふゆおくしもの	三三六	このとふかたを	一五九	このははしたに	二八六
— そらならはする	二九七	— まちもまたすも	三九四	このねぬる	二〇七	このははつきの	四六
— ふゆのひかすの	三三三	— まつへきひとの	(三七〇)	このはうつろひ	三三三	このははみちも	四六
このころのつき	三二四	— をかへのまつは	三九	このはおちぬ	三三三	このははらはぬ	三三三
このころは		このさとひとそ	二〇三	このはおちぬる	(三九八)	このはふきしく	二五四
— しつかふせやの	二六八	このさとひとと	(三九八)	このはかへりの	四三三	このはふく	二九二
— せせのあしろに	一〇七	このさとひとや	三五〇	このはくたけぬ	一五四	このはふりしく	八八
— みなみのかせに	三三九	このしたかけて	三七五	このはこそふれ	二九	このはみたれし	三〇八
— よしのもふしの	四六六	このしたかりは	四八四	このはしくれし	三七〇	このはもうかす	七三
このころふかき		このしたちたひ	三七九	このはしくれと			四六

このはもおちぬ	三九五	このみなつきの	三九五	このよもえこそ	三七二
このはもしらぬ		このみゆき	三六三	このよより	一三三
―はつかせに	二四〇	このみよよりや	四〇四	このよをかくて	三三二
―まぎのやを	(四〇〇)	このめはるさめ		このよをのみも	一六九
このはもつらし	三四二	―きのふまで	二〇元	このよをみにも	三六六
このはもて	三三三	―ふきみたり	三三六	このりなるらむ	四三六
このはるいかに	(三九六)	―ふりくらしつつ	二〇六	このゑのみかと	(三九四)
このはるにあふ	三九六	このめもかれし	(六三六)	こはあまた	四三六
このはるのひそ	二八二	このめもはるの	三三七	こはきかうへの	四三六
このはをさそふ	三四三	このもとちかく	四四三	こはきかつゆの	三九七
このはをなにの	三三四	このもとながら	六〇〇	こはきかもとの	四〇二
このひころ	七九	このもとに		こはきはら	三九九
このひとしほも	(三五八)	―まちしざくらを	一七六	こはしをるへき	八三
このほとは	(四〇〇)	―みちあるみよの	三九七	こはたかそへし	一七
このまのかけも	三〇六	このもとちり	三〇三	こはたかための	三〇〇
このまのつきも	二四四	このもとは		こはたかは	三〇〇
このまのひかけ	二九七	―ひかすはかりを	八五	こはたやま	三三七
このまもる	三三三	―むかしのかけに	(二九四)	こひこそみちの	一七
このまより		このやとに	四二二	こひこひて	
―こころつくしの	三九〇	このやまの	八四	―あふともなしに	二四〇
―つきもちとせの	二八九	このゆふきりや	二五六	―おもひしほとも	一六
―やまほとときす	四〇七	このゆふつけて	四〇八	―なほめつらしき	三〇四
このみちを	三三	このよかな	三	こひさらめかも	三九六

こひしかなしと	三六	こひそつもりて	三七	こひみはや	三五	こふともしらぬ	二五〇
こひしからしや	二八〇	こひそめし		こひむとやみし		こふともなみの	二四三
こひしかるへき	一九	―おもひのつまの	八九	かへりてひとを―	三〇二	こふはへぬとも	二七八
こひしきかけを	二六四	―したのおもひや	二四	ねにあらはれて―	七〇	こふるあきかな	(一九〇)
こひしきかたの	二五三	こひつつそぬる	二四三	こひもこそすれ	七	こふるたもとも	三九〇
こひしきは	二四九	こひつつまちし	二四三	こひもなけきも	二五〇	こふるなみたや	二九二
こひしきひとの	二六〇	こひつつもへむ	二五	こひやわたらむ	二〇三	こふるひおほく	一四七
こひしきひとを	三三七	こひてなく	(二六四)	こひわたる	九	こほしきき	四三五
こひしきものを	三三三	―たかねのやまの	三五	こひわたるらむ	九一	こほらすとても	三三九
こひしさに	二〇〇	―つまふくかせの	二四	こひわひて		こほりかなみか	三三六
こひしさに	二〇〇	こひてはさらに	三〇〇	こひわひて	二四六	こほりけり	三三〇
―まさるなけきは	二六七	こひてふことの	四三	―なくやさつきの	二四六	こほりそむすふ	二五一
―わひていさなふ	二〇六	こひならむ	三	―われとなかめし	八九	こほりとく	
こひしさを	二五八	こひなれは	二七六	こひわひぬ	二六	―はるのはつかせ	二〇六
こひしつらしと	二六	こひにこひます	五五	―はなちるみねに	二九	―もとのころや	三九六
こひしとて	二七四	こひのふちとも	三七	こひわふる	二六	こほりとしもと	三五五
こひしなぬ	二四〇	こひのみち	四八七	こひをいのりの	二五	こほりとそみる	二六四
こひしなは	八八七	こひのみちかな	八九	こひをするかの	二五〇	こほりとちつつ	
こひしなむ	八六二	こひのやまちや	四四	こふかくみゆる	七	そこもあらはに―	一四四
こひすとや	二二三	こひのやまへよ	二九七	こふともあはむ	二六三	つにおるふねも―	四七六
こひすはなにを	(二五〇)	こひはしのはむ	三	―みちやなき	二六三	こほりにつきの	三六八
こひせむひとは	二四三	こひはまされる	(二四九)	―ものなれや	三三六	こほりにて	二九八
こひそかなしき	一九七	こひはよし	一七	こふともしらし	(二六六)	こほりにとつる	三五四

こほりにのこる	三六七	こほるかけひの	一〇三	こまつなく	四九四	こもりえの	四六一
こほりによとむ	三三七	こほるつきかけ	一四四	こまつはら		こやさくはなと	一四八九
こほりにわふる	三〇六	こほるなみたは	三六一	―はるかにみゆる	三六三	こやしけりゆく	三六八
こほりのひまに	二五二	こほるめり	三二六	―はるのひかけに	二七〇	こやてふかたに	三四五
こほりのみ	一四四	こほるよに	二〇六	―はるのまとゐる	四〇二	こやのかりねの	
こほりはかせの	五三	こほるよや	四九六	―ひくてにふかき	三六六	―かやむしろ	一〇〇元
こほりもいくへ	一四七	こほるらむ		こまとこそみれ	三三〇	―たたひとよ	一六九
こほりやはてむ	三三二	―かへるかはかせ	一五〇	こまとめし	一九四	こやまかへりの	四三〇
こほりゆく	三三九	―しもにしもおく	三三三	こまとめて	九六七	こやまつむしの	二〇八
こほりぬし	八〇三	―ねぬよのとこの	八三	こまなつむ	九八四	こやもかくれぬ	
こほりゐて		こほるるそても	九四	こまなれと	二〇七	―あしのはの	一九一四
―おきななかかはの	一四二	こほるるたまの	一四二	こまにしき	一三四	―つのくにの	三六七
―かりたさひしき	三三三	こほれそふ	二六三	こまにつけつつ	四四一	こゆへきみちの	四〇七
―まつにのこれる	(元二)	こほれつつ	三三〇	こまにまかせむ	四四	こゆるとみえて	四二九
こほりゐにけり		こほれておつる	四五六	こまのけしきも	五三	こゆれとも	四九
なみたのかはは―	三六九	こほれぬる	四四	こまのつまつく	四〇五	こよひいなのはの	四七三
わたるをかはは―	九六	こほれるいけに	一五四	こまののりけも	四四八	こよひかは	三三
こほりゐる	八三	こほれるつゆに	(元〇)	こまをかくらむ	四六五	こよひしも	二四七
こほりをいそく	三六五	こまうちまはし	四一〇	こまをはやむる	四四〇	こよひすすしき	三〇八
こほりをたたく	三六三	こまうちよせて	四四六	こめおきて	三三	こよひそきみを	八九
こほりをてらす	二〇二	―いぬをいるなり	四四六	こめてけり	三〇一	こよひそと	五九
こほりをはらふ	三三〇	―ひねりぬくなり	四四九	こめてしも	二五	こよひそはしめ	二九四
こほるいけみつ	三七四	こまつかみねに	四四二	こもつちききの	四四三	こよひそみつる	三六五

こよひそむかふ	四〇〇	これはつきの	三六五	これもむかしに	二六三	―おとはみやこの	三六九
こよひたに	三三七	これその		これやうきよの	(二九元)	―おともほのかに	三〇九
こよひたれ	二九六	―ことしもおなし	三六五	これやさは		―ひひきそかせを	一五八
こよひなと	四二〇	―またれしあきの	六三三	―あきのかたみの	二〇四	―ひひきにつきの	六九
こよひなるらむ	四九一	これそれとは	二〇八	―そらにみつなる	六二	ころもうつこゑ	三三六
こよひねて	二九二	これならむ	(二四〇)	これやすすかの	二五四	あくるもしらす―	三七六
こよひのつきの	四〇	これにつけても	四四六	これやその	(二五五)	こととひかねて―	一七五
こよひのはるの	(四〇〇)	これにみつ	五三	これやそれ	三九四	なみのこなたに―	三六三
こよひのみ	三三七	これはあきか	四九	これやなこりの	二六三	ころもうつなり	
こよひのゆきの	三三三	これはかきりそ	〇八六	これやまつみは	四五三	おのれもやます―	二二七
こよひはかりの	三八一	これはかり	三七六	これよりまさる	二五三	―すまのあけほの	二六〇
こよひはやとを	二五八	これはみしよの	四〇四	これをなこりの	二五〇	たのもののつきに―	三六八
こよひまた	三〇四	これまでも	二九五	ころさへつらき	三九六	ねさめやすらむ―	二四四
こよひまつ	三七三	これもあどある	元(元)	ころたにも	三三三	またしもさらに―	三八三
こよひもうとし	二五八	これもおもひの	七五	ころなから	一八五	もよほすかたに―	三六〇
こよひもねをや	三七五	これもこれ	二三	ころならば	二六	やそうちひと―	三三八
こよひもや	二二九	これもなこりや	三三四	ころのあはれに	一五二	ころもうつらむ	
こよひやとかる	(三九四)	これもはかなき	三九	ころのうきくも	一五九	たゆまぬつきに―	三六五
こよひより	三七八	これもまた		ころのおほそら	一五八	たれふかきよに―	五二
こりつむなけき	二五八	―おもふにたかふ	三六五	ころのつきかけ	二三三	ころもうてとは	三八一
こりつめて	三三九	―ちきりなるらむ	四二	ころはたかはぬ	二六四	ころもおりはへ	一七三
こりはてぬ	三八〇	―ぬさとりあへぬ	一三七	ころもうつ		ころもかたしき	二〇八
こるやしほきの	一四五	―わすれしものを	一八六	―うらのとまやに	四九二	ころもかな	三五三

ころもかへうき	〇五八	うらめつらしき―	三九八	こゑとるたかを	四二四	こゑこそかはれ	二八四
ころもきてけり	四一六	しづくにくたす―	三六八	こゑにあかりて	四六〇	こゑことに	
ころもさひしき	三〇〇	ころもても	三九	こゑにかける	四三六	―いふかひもなく	四三
ころもしてうつ	九三	ころもにあきを	二二〇	こゑにされとも	四三七	―つゆおきそへて	(三九〇)
ころもてうすき	一〇七	ころもにすれる	二〇四	こゑはさるや	四七五	こゑこゑのさと	四〇八
ころもてうすし	一六一	ころもにそめぬ	二六五	こゑをとるらむ	四七〇	こゑさへはるの	三六二
ころもておもし	二四三	ころものいろに	二六九	こゑをとるらむ	四八〇	こゑすなり	三八六
ころもてかるし	五三	ころものいろも	三三九	こゑをとるらむ	四八〇	こゑすみわたる	三八〇
ころもてかれて		ころものさとの	三六三	あたりおとして―	四三九	こゑするうめを	四四八
―いくかへぬ	二九	ころものせきの	二四三	かりはのほかに―	四三五	こゑするほとに	四四二
―ゆめもむすはす	三九	ころもはるさめ	二〇八	たまりもあへす―	四七六	こゑそうちそふ	三三二
ころもてさむく	九六	ころもひるらし	四〇四	をちにゆかてや―	四三〇	こゑそうらむる	二九六
ころもてしろく	三三九	ころもへにけり	二四〇	こゑあけかたき	三六六	こゑそかなしき	四八五
ころもてに		ころもほすてふ	一八七	こゑあはれなる	六四	こゑそかはらぬ	六四
―いりにしたまの	二九四	ころもほすなり	二二三	こゑあらはるる	二二〇	こゑそくやしき	三六四
―はてなきなみた	二六三	ころもまたへぬ	一六四	こゑうらむらむ	九五	こゑそなかるる	七二
―はなもさらにや	二〇七	ころもゆあ	一六	こゑかはるなり	二八七	こゑそへて	三九三
―みたれておつる	三〇三	ころもをうすみ	三三四	こゑききしより	二九五	こゑたえて	四九一
ころもての		ころもをそうつ	三七八	こゑききそむる	二九七	こゑたつれ	二〇五
―いろになりゆく	三九〇	ころやまつらむ	一九九	こゑきくしかの	三三三	こゑたてし	二〇六
―もりのしつくを	二二〇	こゑとりかぬる	四六三	こゑきこゆなり	一八六	こゑたてつ	
ころもてのもり		こゑとるきしの	四九二	こゑきこゆらむ	三〇六	―あきはきにける	一九六
うすきかすみの―	三六二	こゑとるたかの	四三三	こゑこそうめの	四	―あきよりほかに	三六

